

大槌駅デザイン総選挙開催！ ～あなたの一票が駅のデザインを決める～

平成31年3月の山田線の三陸鉄道移管・開業にあわせて、大槌駅を再建します。

大槌の玄関口として末永く愛される駅舎とするため、駅舎のデザインのファン投票を開催します。皆さんのご参加をお待ちしています！



実施内容

- ①開催日時 8月11日(祝) 11:00～17:00
(投票は11:30から)
8月12日(土) 10:00～17:00
- ②会場 シーサイドタウンマスト 1階センターコート
- ③投票方法 希望するデザインに、シールを貼って投票
- ④投票資格 大槌駅を良い駅にしたいと願う人であれば、だれでも投票できます。(投票は、1人1回)
- ⑤問合わせ 総合政策課 TEL 0193-42-8724

大槌駅開業サポーターを募集します！

鉄道開通に向け、多くの人に鉄道を利用してもらうための方策や、大槌駅をより便利で居心地の良い駅にするためのアイデアなどについて、主体的に考え、町と一緒に取り組んでいただける「大槌駅開業サポーター」を募集します。鉄道の復旧と大槌駅の開業と一緒に盛り上げていきませんか？

【活動内容】
①大槌駅開業イベントや鉄道の利用促進策の企画・検討
②開業イベント等の運営のお手伝い
※活動はボランティアで、報酬等の支給はありません。
無理のない範囲で、気軽にご参加ください。

【活動期間】
平成31年3月(大槌駅開業)まで

【登録要件】
・開業サポーターとして活動する意欲のある人
・義務教育学校7年生(中学生)以上の人 ※18歳未満

両日とも先着
250名様に
三鉄グッズを
プレゼント！

8/11は、
おおちゃん、
さんてつくんも
やってきます！

の方は、保護者の同意が必要

【登録方法】

- ・登録申込書(町ホームページ又は役場総合政策課で入手可)に必要事項を記入のうえ、持参・郵送・FAX・Eメールのいずれかにて、総合政策課まで提出をお願いします
- ・8月11日、12日に開催する大槌駅デザイン総選挙の会場でも受付します

【特典】

- ①今後予定している三陸鉄道体験乗車ツアー等のイベントに優先的に参加できます
- ②三陸鉄道のイベント情報を、Eメールで提供します(希望者)
- ③全ての活動に参加したサポーターには、大槌駅開業時に記念品をプレゼント

【問合わせ先】

総合政策部 総合政策課 復興まちづくり班
TEL 0193-42-8724

三陸鉄道からのお知らせ

【観光列車のお知らせ】

三陸鉄道では、この夏、楽しい観光列車、イベント列車を運転します。皆様のご乗車をお待ちいたしております。

○ランチ&スイーツレトロ列車

■運転日

8/11(祝)、12(土)、13(日)、19(土)、20(日)、26(土)、27(日)

9/9(土)、10(日)、16(土)、17(日)、18(祝)、23(祝)、24(日)

■運転時刻 釜石発12:05→盛合12:58

■運賃料金 乗車区間の運賃(釜石から盛合1,080円)と指定席料金310円にランチ、スイーツのメニュー選択(1,500円から)

座席は全席指定で乗車日1ヶ月前の9時から受付開始(乗車3日前に予約締切)

レトロ列車にあわせた明治・大正の矢絣模様の着物に袴姿のアテンダントがご案内。車内アトラクションサービスもあります。

問 三陸鉄道釜石駅 0193-22-1616

【貸切列車補助制度のご案内】

岩手県内の方は、沿線市町村からの補助制度により、貸切列車及び団体で三陸鉄道にお得に乗ることができます。

○貸切列車

2時間以内で乗車した駅に戻ってくる場合(車内で宴会やイベント、会議など自由にご利用できます)

区間は釜石一盛、宮古一田野畑など、運転時刻についてはご相談に応じます。

・レトロ列車、お座敷列車(北リアス線のみ)は52,000円が26,000円に(※カラオケ付です)

・一般車両は40,000円が20,000円に

最大定員は、お座敷列車、レトロ列車は48人、一般車両は50人まで乗車できます。お申込みは1ヶ月前までにお願いします。

○団体利用

8人以上でご利用の場合、3日前までにお申し込みいただくと運賃が半額になります。ただし人数が多い場合(15人以上)は、2週間前までにお申込みいただかないと予約が受けれない場合がありますのでご注意ください。

問 三陸鉄道 0193-62-8900

私たちがつくる私たちの新しいまち 40

鉄道復旧の進捗状況



JR山田線(宮古～釜石間)は、東日本大震災の被災により現在も運休が続いているが、平成30年度末の三陸鉄道への移管・開業を目指して、JR東日本による復旧工事が進められているところです。鉄道の運行再開に向けて、現在の復旧状況、開業に向けたスケジュール、利用促進の取組等についてお知らせします。

【今後のスケジュール】

年 度	H29	H30	H31
主な行事	▼全線開業		
JR 復 旧 工 事	土木・軌道工事		
	電気・通信工事		
	検査・試験運転		
駅 舎 整 備	設 計		
	建 設 工 事		
	開 業 準 備		

【JR山田線復旧に係る経緯】

時期	できごと
H23.3	東日本大震災津波により、JR山田線・宮古～釜石間(55.4km)は、駅舎、線路、橋りょうの流出など甚大な被害を受け不通に。
H24.7	沿線首長による山田線公共交通確保会議において、JR東日本から提案のあったBRT(バス高速輸送システム)による仮復旧案を拒否。
H26.12	JR山田線復旧に係る沿岸市町村首長会議において、JRから示された移管協力金30億円、運行車両の無償譲渡、一定の施設整備等を条件とした、三陸鉄道への運営移管案を受け入れることで合意。
H27.2	JR東日本と基本合意書及び覚書を締結。
H27.3	JR東日本が山田線(宮古・釜石間)の復旧工事の着工式を開催。
H27.6	山田線沿線市町首長会議において、一日も早い全線一括開業を目指し、早期の復旧工事完成をJR東日本に要請。
H27.7	JR東日本と協定書を締結。
H29.2	JR山田線移管に係る沿線首長会議において、移管協力金30億円の使途及び配分額、活用期間、自治体負担、運賃激変緩和措置等について合意。

マイレール運動で山田線を支えよう！

山田線(宮古～釜石間)の移管により、総延長163kmの日本一長い第三セクター鉄道になる三陸鉄道株式会社ですが、沿線地域の人口減少や車社会の進展により、経営環境は年々厳しくなっているのが実情です。

地域の足である鉄道を持続的に運営していくためには、開業前から沿線地域住民がマイレール意識を持ち、積極的に利用していただくことが欠かせません。

県、山田線沿線市町、三陸鉄道株式会社は、南北リアス線沿線市町村やJR東日本と連携しながら、山田線の利用促進・活性化に取り組みます。

特に運賃については、移管に伴う運賃水準上昇の負担感を和らげるため、JR東日本からの移管協力金を活用して、以下の激変緩和措置を実施します。

●通学定期の運賃は、6年間の割引きを行い、段階的に引き上げます。(実施期間の延長の必要性については、移管後5年目に運営状況等を踏まえて関係者で協議します。)

●高齢者や通院利用者などの地域住民対応として、割引率が高い回数券を発行します。